



第19回 生命資源研究・支援センターシンポジウム

IRDAシンポジウムでは、放射線に関する調査研究、雄性生殖に関する分子機構、マウスを用いた宇宙の生命科学、ラット生殖工学の最先端研究に関する講演を予定していますので、ぜひご参加下さい。

検索⇒



島崎 達也

熊本大学

生命資源研究・支援センター

RI実験分野

助教

野田 大地

熊本大学

生命資源研究・支援センター

生殖機能学分野

准教授

高橋 智

筑波大学

大学院医学医療系 教授

トランスポーター医学研究センター センター長

IRDA客員教授

中瀬 直己

熊本大学

生命資源研究・支援センター

生殖工学共同研究分野

特任教授

原子爆弾投下に伴う放射性降下物の
影響調査—『黒い雨』の証拠—

遺伝子改変マウスを用いた雄性生殖
組織で強発現する遺伝子の機能解析

マウス宇宙実験を用いた
骨格筋制御機構の解明

ラット精子の凍結保存とそれら精子を
用いた体外技術システムの確立

開催概要 令和5年 **2月24日(金)** 14:00~17:10

熊本大学生命資源研究・支援センター
CARD新館 2Fセミナー室

【IRDAシンポジウム事務局】
竹尾 透、中尾聡宏、古閑礼涼、
井村みさえ、高橋 郁(内線:6570)